

便秘とは

高齢の猫ちゃんに特に多い疾患です。様々な原因で引き起こされます。力みすぎて吐いてしまうこともあります。

《原因》

- 脱水…水分摂取不足や腎疾患も関与します。
- 蠕動運動の低下…シニアになると腸の動きが緩慢になることがあります。
- 薬剤の影響
- 骨盤狭窄…交通事故によるものが多いです。
- 毛球
- 異物の摂取
- 食事量の減少…便が作られないので、便意がさほど無いのが特徴です。
- トイレ環境の不満
- 運動不足
- 筋力低下
- 関節炎などによる足腰の痛み



《治療》

お薬での治療の他、生活の中で工夫することで改善できる場合もあります。

☆飲水の促進

…好みのお水をあげる、水に味を付ける(ちゅ〜るや出し汁など)、水の容器を複数用意するなど
で飲水量を増やしましょう。

☆トイレ環境の改善

…トイレへのアクセスが悪かったりトイレが汚れている場合、猫ちゃんであれば広さや猫砂の種類
が気に入らないなどの理由でトイレを我慢してしまうことがあります。

☆緩下剤

…液体の飲み薬で、便を柔らかくして出やすくします。
どのくらいの量で効果が出るかは個人差があり、調節しながら服用していきます。

☆食物繊維

…豊富な可溶性食物繊維を含むフードやサプリメントで、便を程よい固さにして出します。
不溶性食物繊維も腸蠕動を促進する効果があります。

☆浣腸処置

…浣腸液を入れ、ペットシーツを敷き詰めた部屋で自然排泄を待ちます。
通常10〜20分くらいで排泄が見られますが、出ない場合は再度浣腸処置を行うこともあります。

☆摘糞処置

…肛門から手で便を掻きだします。
即効性がありますが、本人が嫌がってしまうという欠点があります。

お手軽
↓
↓
↓
↓
↓
大変